

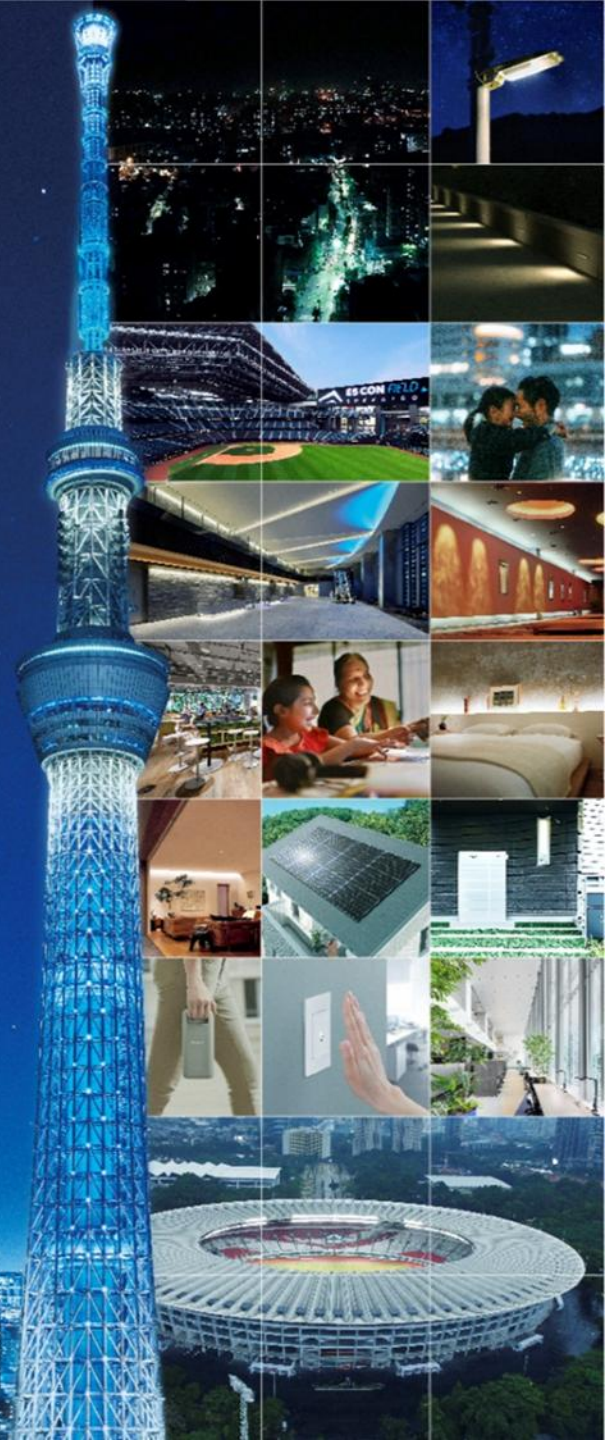
Panasonic

業界初※ 消防設備の点検要領改正に対応した 「みるだけバッテリーチェック」機能付き誘導灯の ご提案

2025年 12月

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
ライティング事業部

※日本国内の誘導灯市場において、令和7年10月3日付消防予第410号における「周期始動方式」に対応するものとして。2025年11月25日現在、当社調べ



点検の期間（平成16年消防庁告示第9号）

消防用設備等の種類等		点検の内容及び方法	点検の期間
消火器具、消防機関へ通報する火災報知設備、誘導灯、誘導標識、消防用水、非常コンセント設備、無線通信補助設備		外観点検及び機能点検	6ヶ月
屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、泡消火設備、二酸化炭素消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備、屋外消火設備、自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、漏電火災警報器、非常警報器具及び非常警報設備、避難器具、排煙設備、連結散水設備、連結送水管		外観点検及び機能点検	6ヶ月
		総合点検	1年
動力消防ポンプ設備		作動点検、外観点検及び機能点検	6ヶ月
		総合点検	1年
非常電源	非常電源専用受電設備又は蓄電池設備	外観点検及び機能点検	6ヶ月
		総合点検	1年
	自家発電設備	作動点検、外観点検及び機能点検	6ヶ月
		総合点検	1年
配線		総合点検	1年

必要な点検内容「点検要領」（平成14年消防予第172号）

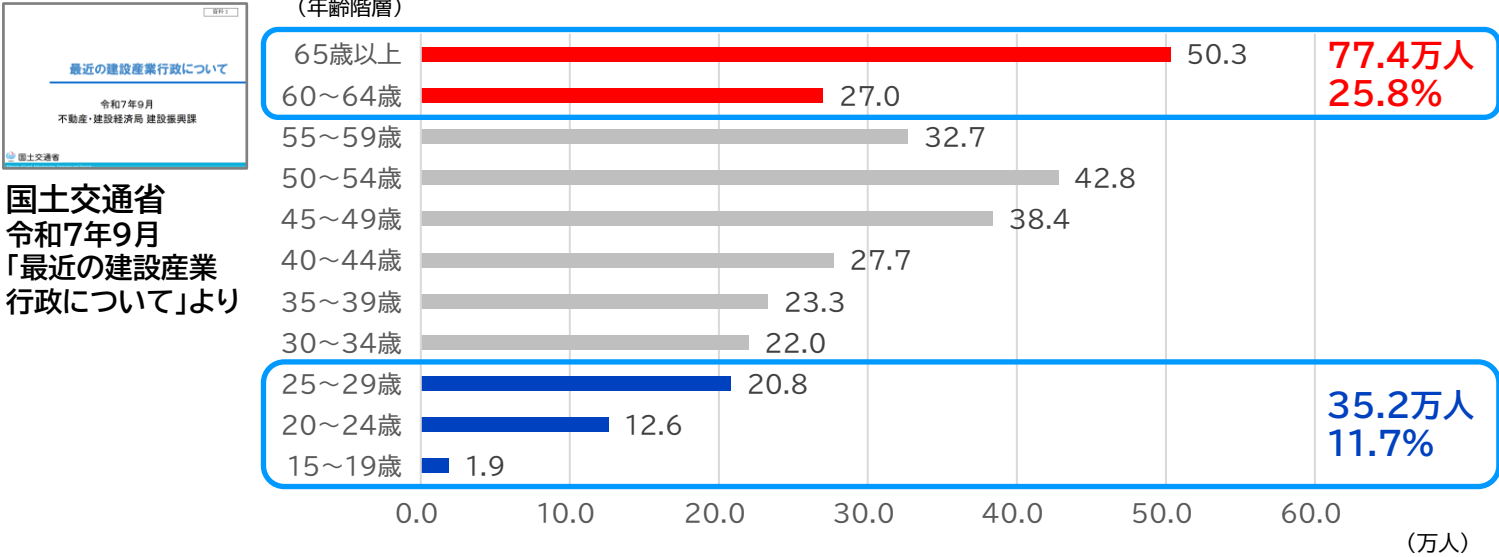
点検項目		点検内容
外箱及び表示面	種類	目視により確認する。
	視認障害等	目視により確認する。
	外形	目視により確認する。
	表示	目視により確認する。
非常電源 (内蔵型のものに限る)	外形	目視により確認する。
	表示	目視により確認する。
	機能	非常電源に切り替えて 目視により確認する。
		定格の時間、非常点灯するかを確認 (20分・大規模建物では60分)
光源		目視により確認する。
点検スイッチ		目視及び所定の操作により確認する。
ヒューズ類		目視により確認する。
結線接続		目視及びドライバー等により確認する。

非常電源の確認は機能確認が必要で時間がかかります

誘導灯の
点検者
(消防法第17条の3の3)

消防設備士又は消防設備点検資格者免状の交付を受けたものが点検すること
※小規模の建物などでは一部有資格者ではない人の点検が可能な場合もある

建築業界における人手不足と高齢化



○60歳以上の技能者は全体の約4分の1(25.8%)を占めており、10年後にはその大半が引退することが見込まれる。

○これからの建設業を支える29歳以下の割合は全体の約12%程度。若年入職者の確保・育成が喫緊の課題。

担い手の処遇改善、働き方改革、生産性向上を一体として進めることが必要

出典:総務省「労働力調査」(令和6年平均)をもとに国土交通省で作成※
(※グラフ上の数値は、記載単位未満の位で四捨五入してあるため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない)

有資格者の人口減少と高齢化が業界の課題となっております

2025年10月 誘導灯点検要領に 新たに「周期始動方式自動点検」が認定されました

1975年

点検要領制定 (制定当初の点検基準)
非常電源の機能: **正常であることを確認**

2002年

点検要領改正

20分・60分非常点灯
することを確認



点検開始は
「手動」

2009年

方法の追加

自己点検機能



2025年

方法の追加

周期始動方式自動点検

器具が**自動で点検**して
点検作業者は現場で器具状態を
確認するだけ



点検開始は
「自動」

新たな点検方式に対応した業界初の誘導灯です

バッテリー →

青色モニタ

青い光は安心のしるし

※1

消防法点検要領改正に対応

みるだけ  バッテリーチェック

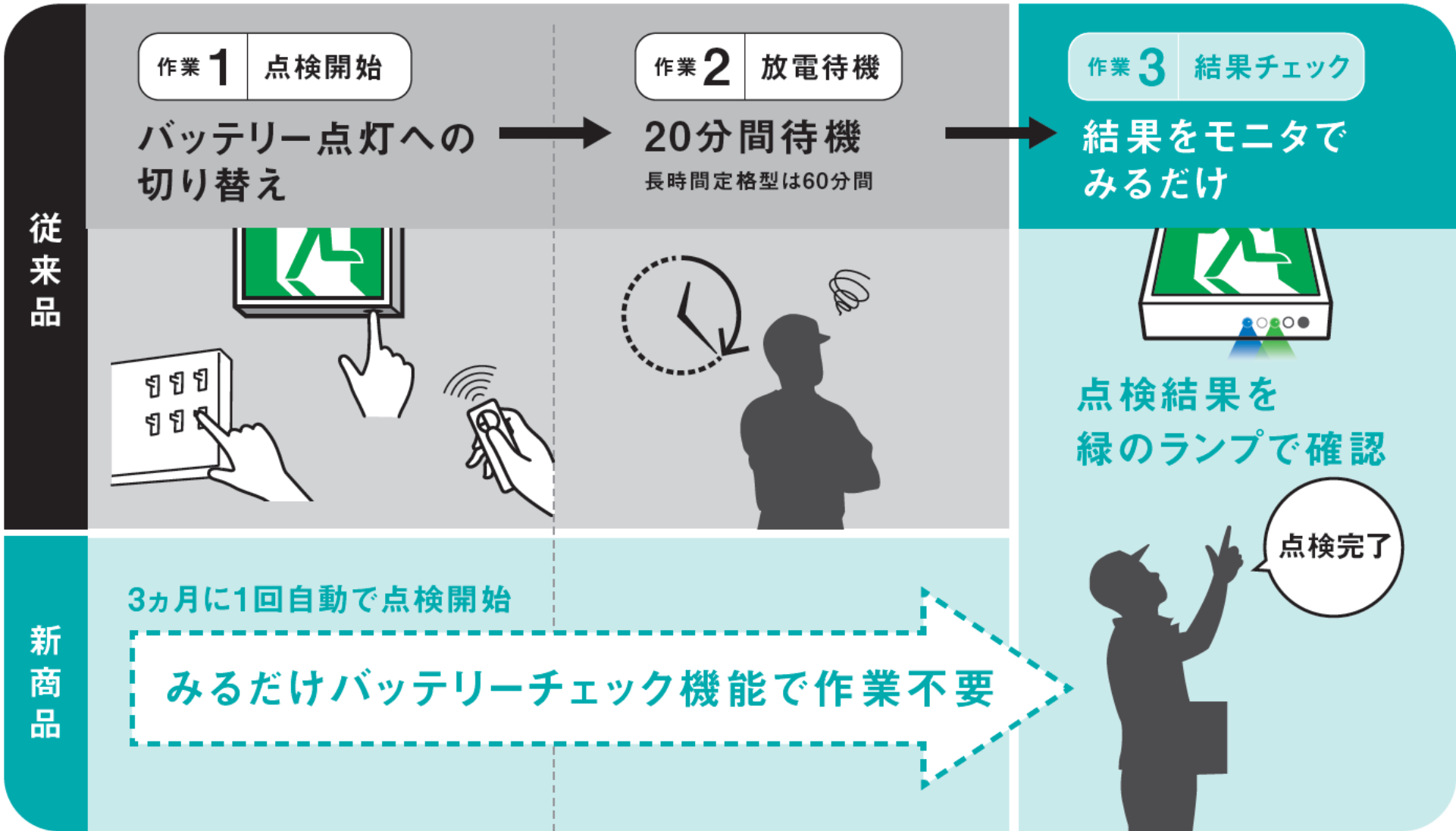
機能付き誘導灯

※1 「みるだけバッテリーチェック」とは、令和7年10月3日付消防予第410号「消防用設備等の点検要領の一部改正について(通知)」に示す「周期始動方式」による点検方法を指します。

- 1 新たな点検方式「**周期始動点検方式**」を業界初※搭載
バッテリーチェックにかかる**待ち時間がゼロ**に
- 2 3か月ごとの定期的な放電でバッテリーを活性化
- 3 青色の周期点検モニタで
点検実施有無をわかりやすくお知らせ

※日本国内の誘導灯市場において、令和7年10月3日付消防予第410号における「周期始動方式」に対応するものとして。2025年11月25日現在、当社調べ

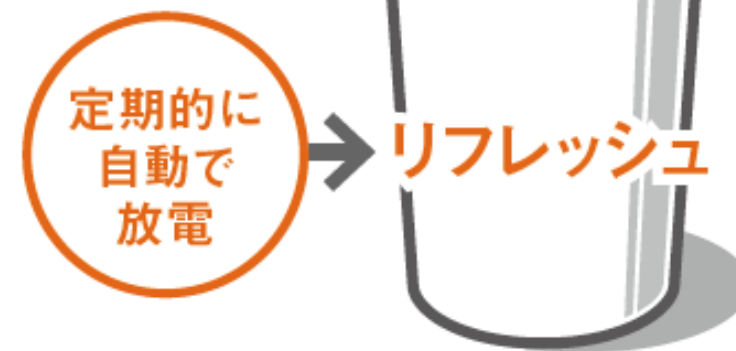
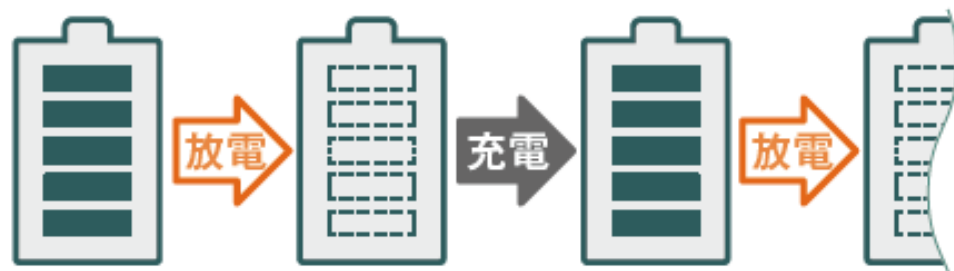
バッテリー容量の自動チェックにより点検作業を効率化



※日本国内の誘導灯市場において、令和7年10月3日付消防予第410号における「周期始動方式」に対応するものとして。2025年11月25日現在、当社調べ

バッテリーの性能維持につながり、万が一の時に適切な状態で非常時の安心感へ

定期的な放電で活性化



3ヵ月に1回、自動で蓄電池により誘導灯を点灯し、点検を実施
定期的に放電が行われることで蓄電池の性能維持につながります。

青色の周期点検モニタで待機中、点検実施中、点検未実施を表示



点検状況をお知らせ

ランプ状態をお知らせ

バッテリー状態をお知らせ

状態	青(周期点検モニタ)	状態	赤(ランプモニタ)	緑(充電モニタ)
通常時	<div><div>●</div><div>(点灯)</div><div>待機中</div></div>	正常時	<div><div>●</div><div>(消灯)</div></div>	<div><div>●</div><div>(点灯)</div></div>
周期点検中	<div><div>(●)</div><div>(明滅 ※)</div><div>3ヶ月ごとの自動点検実施中</div></div>	交換おしらせ	<div><div>☀</div><div>(点滅:赤ピコ)</div><div>ランプ点灯時間60,000時間経過</div></div>	<div><div>☀</div><div>(点滅:緑ピコ)</div><div>バッテリー容量不足・劣化</div></div>
点検未実施	<div><div>☀</div><div>(点滅:青ピコ)</div><div>6ヶ月間点検未実施</div></div>	異常時	<div><div>●</div><div>(点灯)</div><div>ランプ外れ・割れ</div></div>	<div><div>●</div><div>(消灯)</div><div>バッテリー外れ ブロック故障</div></div>

※:ゆっくりと明暗を繰り返す点灯状態

Panasonic

Electric Works Company

